

編集後記

第七号をお届けします。石井鶴三関連論文をはじめ、今号もさまざまなテーマについて、ご寄稿いただきました。執筆者の方々には、御礼申し上げます。

平成 29 年 4 月、組織改正があり、本学附属図書館に大学史資料センターが設置されました。渡邊匡一センター長（副学長・附属図書館長）のもと福島正樹特任教授および 4 名のスタッフにより、組織を運用しています。今号では、そのセンターの設置と活動について、福島先生に執筆いただきました。

事務局構成員に大幅な変更がありました。出版委員会では、村田輝前副館長から森いづみ管理課長に交代しました。また、校正作業体制を厚くし、初号より担当の荻原千代さんに、武井智美さん、小林真帆さん、塚田理絵さん、湯本寛深さん、百瀬陽子さんの 5 名が加わりました。窓口は、折井匡さんから石坂に交代しました。ここまで本誌の発行のために尽力された折井さんに感謝したいと思います。

それでは、今後ともよろしくお願ひ致します。

石坂 憲司